

# お茶の水女子大学

数理  
石井K

2014年 第2問

2 座標平面上の点  $(x, y)$  に対し  $f(x, y)$ ,  $g(x, y)$  を次で定める.

$$f(x, y) = (x-3)^2 + y^2 - 4$$

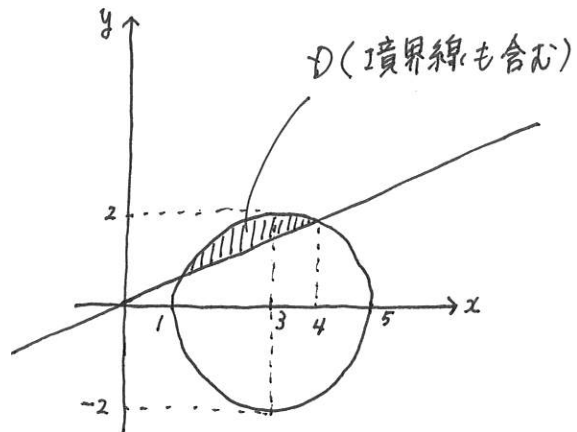
$$g(x, y) = \sqrt{3}x - 4y$$

以下の問いに答えよ.

(1) 連立不等式

$$f(x, y) \leq 0, \quad g(x, y) \leq 0$$

の表す領域を  $D$  とする.  $D$  を図示せよ.



- (2) 円  $f(x, y) = 0$  と直線  $g(x, y) = 0$  の交点において、円  $f(x, y) = 0$  と接する直線の方程式を求めよ.  
 (3)  $D$  を (1) で定めた領域とする. 点  $(x, y)$  が領域  $D$  内を動くとき、 $ax + y$  の最大値、最小値を求めよ. ただし、 $a$  は正の定数である.

(2) (1) より交点は2個あり.  $(x-3)^2 + \frac{3}{16}x^2 - 4 = 0$

$$\text{これを解くと. } x = 4, \frac{20}{19} \quad \therefore \text{交点は } (4, \sqrt{3}) \text{ と } \left(\frac{20}{19}, \frac{5\sqrt{3}}{19}\right)$$

$$\therefore \text{それぞれにおける接線は. } x + \sqrt{3}y = 7, \quad 37x - 5\sqrt{3}y = 35 //$$

(3)  $ax + y = k$  とおくと. 最小値は.  $\left(\frac{20}{19}, \frac{5\sqrt{3}}{19}\right)$  を通るときで

$$\frac{20}{19}a + \frac{5\sqrt{3}}{19} = k \quad \therefore \text{最小値は } \frac{20a + 5\sqrt{3}}{19} \quad (x = \frac{20}{19}, y = \frac{5\sqrt{3}}{19} \text{ のとき}) //$$

一方、最大値は  $a$  の値により、次の場合に分けられる.

(i)  $0 < a \leq \frac{1}{\sqrt{3}}$  のとき.

$ax + y = k$  が  $D$  の円弧部分に接するときで、

$$(x-3)^2 + (k-ax)^2 - 4 = 0 \quad \therefore D_4 = (3+ak)^2 - (a^2+1)(k^2+5) = 0$$

$$\therefore k^2 - 6ak + 5a^2 - 4 = 0 \quad \therefore k = 3a \pm 2\sqrt{a^2+1}$$

このうち、 $D$  で接するのは.  $k = 3a + 2\sqrt{a^2+1}$

(ii)  $a > \frac{1}{\sqrt{3}}$  のとき. 最大値をとるのは.  $(4, \sqrt{3})$  をとおるとき.

$$\therefore k = 4a + \sqrt{3}$$

$$(i), (ii) \text{ より 最大値は } \begin{cases} 3a + 2\sqrt{a^2+1} & (0 < a \leq \frac{1}{\sqrt{3}} \text{ のとき}) \\ 4a + \sqrt{3} & (a > \frac{1}{\sqrt{3}} \text{ のとき}) \end{cases} //$$